



開催テーマ 手をつなごう 森と水とわたしたち

第59回 全国植樹祭

2008 AKIITA

全国植樹祭協賛

「森っち募金」にご協力を!!

第59回全国植樹祭は多くの県民の皆様が森づくり、緑づくりへの「思い」を結集し、秋田県の緑化運動を全国に向け、力強く発信する行事です。

どうぞ、第59回全国植樹祭への協賛「森っち募金」に皆様のご支援をお願い申し上げます。 社団法人 秋田県緑化推進委員会

◇ご協賛いただく◇

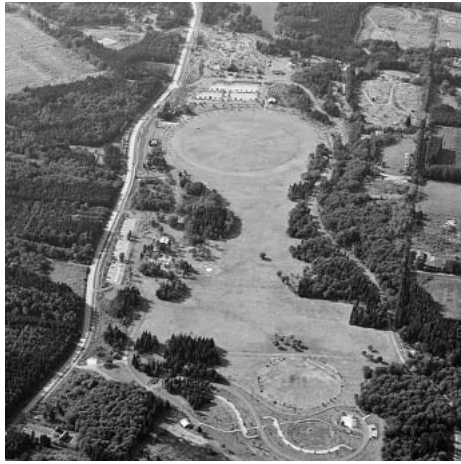
☆協賛者の氏名は本委員会ホームページや植樹祭記念誌に掲載するほか、「森っちピンバッジ」を記念に差し上げます。

☆「森っち募金」は、第59回全国植樹祭のイベント、PRなどに活用します。

☆大会シンボルマーク、ロゴ及び大会テーマの使用ができます。

◇「森っち募金」の振込方法◇

■口座／秋田銀行県庁支店 ■口座番号／普通預金463853 ■口座名義／「秋田県緑の募金」社団法人秋田県緑化推進委員会 ■協賛単位／業者の方は101万円、個人の方は少額でも結構です。 ■募金期間／平成20年全国植樹祭開催日まで



▲開催会場の県立北欧の杜公園

◇全国植樹祭とは◇
全国植樹祭は、戦後の荒廃した国土の復興をめざして昭和25年に始まり、天皇皇后両陛下によるお手植えや全国各地からの参加者による記念植樹等を通して、国民の森林に対する愛情を培うことを目的として毎年開催されている国の一大行事。植樹祭の運営主体は秋田県ですが、本市での開催が一昨年11月に決定したことを受け、市では来春の開催に向け行政機関や林業関係者、市民などからなる実行委員会(会長：岸部市長)を設立、県との連携のもと、植樹祭の成功に向けて取り組みを進めています。

夢を見据え市長に要望と質問

ヤング市民と市長との懇話会

市内の若者と市長が意見を交換し合う「ヤング市民と市長との懇話会」が7月31日、市内のホテルで開かれ、市の財政や農業、内陸線の存続など、まちづくり全般について活発な意見交換を行いました。

* * *

懇話会は、新市発足以来、市民からの要望や意見を行政に反映させるために、これまで自治会など各団体等との話し合いの場があったものの、青年層を対象とした機会がなかったことから岸部市長の発案で実施したもので、各地区の20代から40代の男女11人が参加しました。

■市の財政、観光事業、市民病院など質問

ヤング市民からは、▽ここにずっと住み続けるつもりだが、市の財政が心配▽観光事業と他の事業とのバランスが悪いのでは、もっと観光に力を入れて欲しい▽市民病院のメリットとデメリットについて質問や要望が出されました。

財政についての質問に対し岸部市長は、「地方交付税の削減という国の方針で地方自治体はどこも厳しい。」



▶様々な質問がされた懇話会

行政需要は増える一方だが、合併以来10億円もの交付税が減額になっている。市では、『これ以上借金を増やさない』『職員を減らし、人件費を削減する』といった方法で歳出抑制に努めて行く。指定管理者制度を活用し、市の施設運営を民間団体に委託しているのもその一環。また、「イベントは、行政ではなく観光協会(民間団体)が実施すべき。市は、実施するための環境を整え、フォローする立場。協会は市の事業を請け負っているわけではなく、あくまで独自に企画・実施しているといった視点に立ってほしい」などと理解を求めながらその対応策を説明しました。

医療や病院についての関心も高く、(仮称)市民病院についての質問に市長は、「メリットは、高度医療が可能になることで、市外の病院に入院している患者を市に戻せることがまず第一。デメリットは、『病院が遠くなる』人が出ることや、現在中央病院のある商店街から人が少なくなることなどだが、『遠くなる』ことは道路改良といった環境整備などで解消したい。また商店街を病院で活性化することは本末転倒であり、別の活性化策が必要」と説明。

さらに、「病院運営は、厚生連に指定管理制度で委託する予定だが、北秋中央病院も黒字経営で心配はしていない。病院の建設費は大きいですが、家賃分は減価償却費の形で戻ってくるし、また赤字になった場合でもそれは契約上の規定で管理者が負う事。運営面でさらに市民負担が発生することは決してない」と、強調していました。

「集まれ水と緑の応援団」参加キャンペーン

時期	名称	内容・開催地等
H19年6月～9月	「あきたの森」絵画・写真コンクール	秋田の持つ豊かな自然や森林に関する絵画や写真を募集。10月頃発表・表彰を行います。
H19年7月	秋田県緑の交流集会	緑の少年団の活動発表等 あきた白神体験センター(八峰町)
H19年9月	全国女性森林フォーラム	森林療法や森林教材をテーマにしたフォーラム
H19年9月～	カウントダウンイベント	間伐大作戦、子ども海岸林植樹、森林祭、木工体験など
H19年10月	プレ植樹祭	海岸林植樹(潟上市)
H19年10月	秋田国際木彫シンポジウム	世界の木彫アーティストによる制作・展示(北欧の杜公園)
H19年秋	秋田県森林ボランティア体験交流会	地球温暖化防止のための公募ボランティアによる枝打ち等
H19年秋	秋田森づくりフォーラム	秋田の森づくりについて、県民の関心を高めるため、講演会などを開催
H20年3月	全国植樹祭開催記念シンポジウム	100日前イベントとして開催(北秋田市)
H20年植樹祭の前日	全国林業者大会・林業後継者大会	全国の林業者が一堂に会し、未来の森づくりについて情報発信する(秋田市)
H20年春	第59回全国植樹祭	参加者1万2千人(北欧の杜公園) ※開催日は今月下旬に決まる予定

市長日誌

◇7月16日～31日

18日(水) ▽北秋田市防犯協会総会に出席

19日(木) ▽平成19年度北秋田市交通安全母の会総会に出席 ▽北秋田市周辺衛生施設組合7月定例議会に出席

20日(金) ▽合川地区自治会長連絡協議会に出席
23日(月) ▽秋田岩手広域地域観光交流推進協議会総会に出席 ▽全国植樹祭後催催導会議意見交換会に出席

24日(火) ▽森吉山スキー場管理運営協議会総会に出席 ▽北秋田市議会全員協議会に出席 ▽内陸線乗車促進協力庁内会議に出席

25日(水) ▽JR北海道DMV視察(27日)
29日(日) ▽秋田北・日韓交流会歓迎レセプションに出席

30日(月) ▽坊沢自治会長会「市長と語る会」懇親会に出席

31日(火) ▽ヤング市民との意見交換懇話会に出席
▶JR北海道のDMV視察を行なう岸部市長(25日)

